

米の消費に関するアンケート調査結果

○調査目的

県内消費者の米消費に関する動向を把握し、今後の米の振興施策策定の参考とするため

○調査期間

令和 6 年 7 月 10 日～8 月 31 日

○調査対象

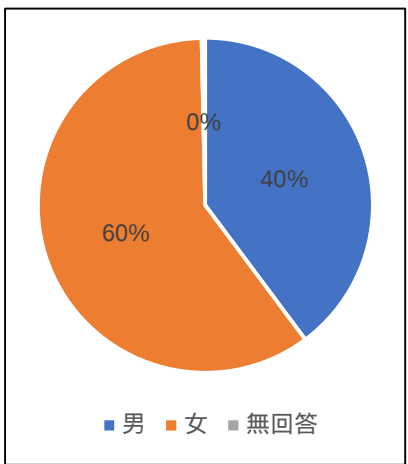
ながさき WEB 県政アンケートモニター 349 名（回答率：84.2％）

○調査担当課

農林部 農産園芸課

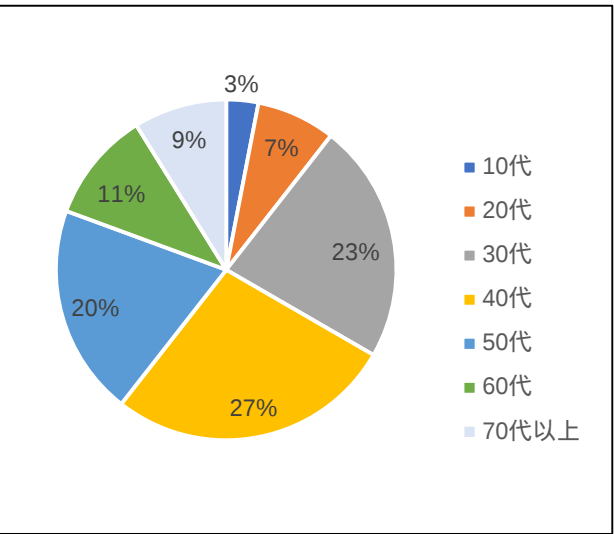
【回答者の属性】

男女比



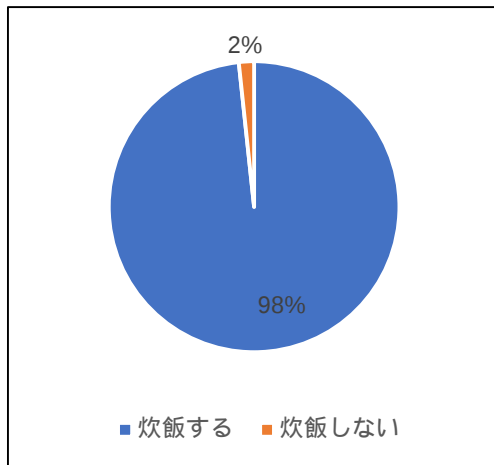
区分	人数	構成比
男	117	40%
女	176	60%
無回答	1	0%
計	294	100%

年齢構成



区分	人数	構成比
10代	9	3%
20代	22	7%
30代	67	23%
40代	80	27%
50代	59	20%
60代	31	11%
70代以上	26	9%
計	294	100%

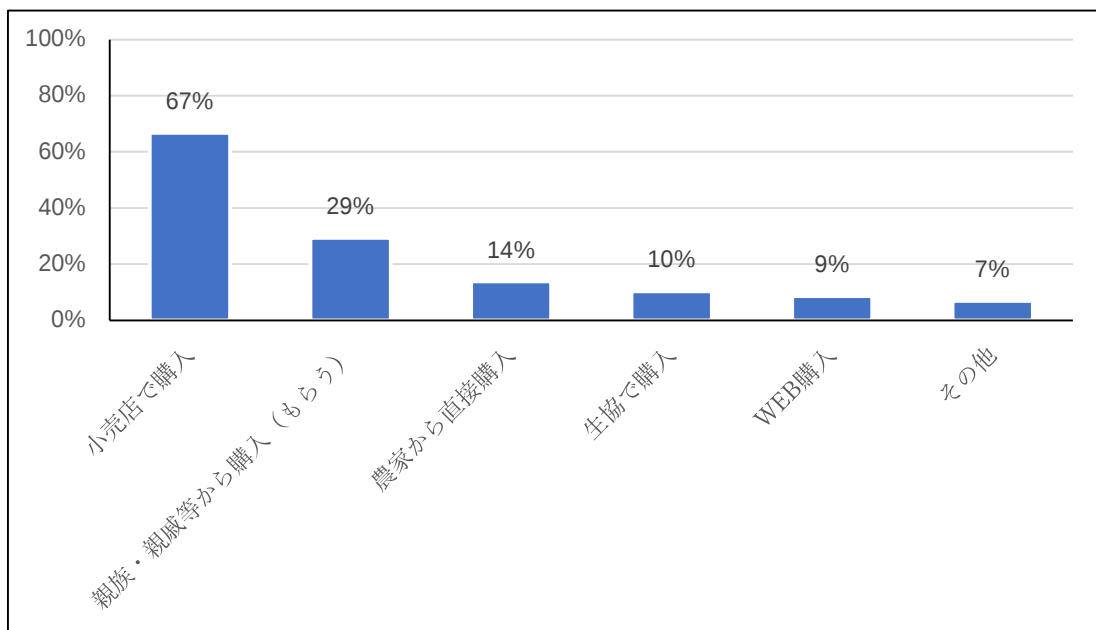
問１．お米を自宅で炊飯しますか。



区分	人数	構成比
炊飯する	289	98%
炊飯しない	5	2%
回答者数	294	100%

(問１で「１．炊飯する」と回答された方へお尋ねです。)

問２．お米の購入方法について教えてください。(複数選択可)



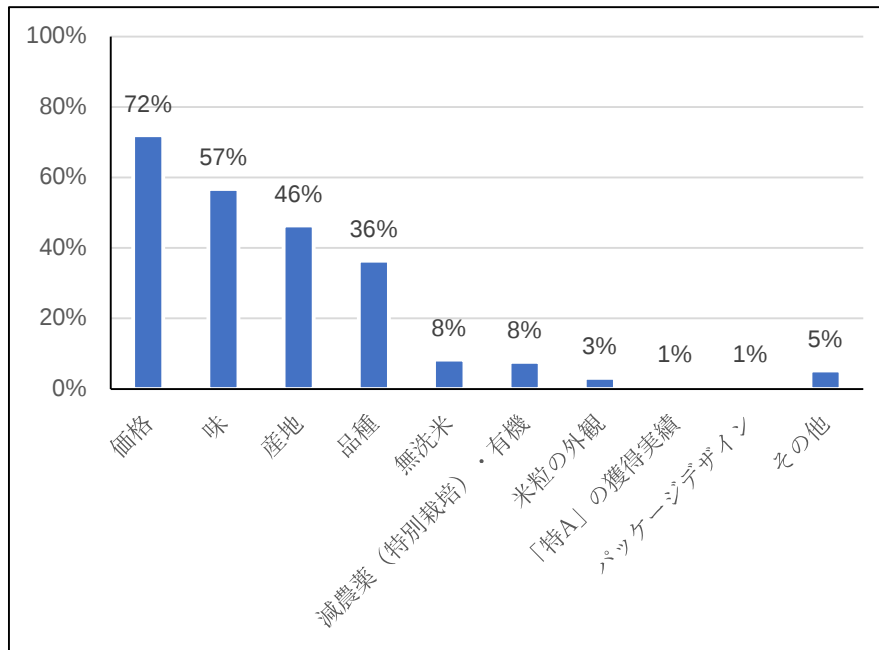
区分	人数	構成比
小売店で購入	193	67%
親族・親戚等から購入(もらう)	85	29%
農家から直接購入	40	14%
WEB購入	25	9%
生協で購入	30	10%
その他	20	7%
回答者数	289	—

< その他の主な回答内容 >

- ・自家栽培
- ・ふるさと納税
- ・知人から購入
- ・お取り寄せ(こだわりの)

(問 1 で「 1 . 炊飯する」と回答された方へお尋ねです。)

問 3 . お米の購入時に重視することはなんですか。(複数選択可)



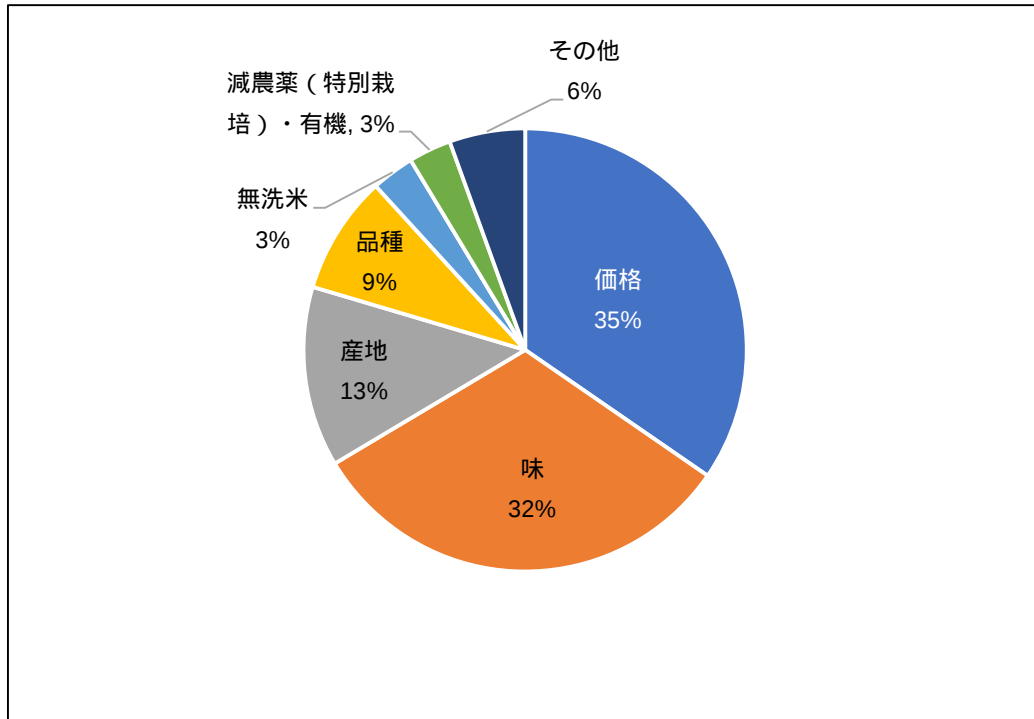
区分	人数	構成比
価格	208	72%
味	164	57%
産地	134	46%
品種	105	36%
無洗米	24	8%
減農薬(特別栽培)・有機	22	8%
米粒の外観	9	3%
「特A」の獲得実績	3	1%
パッケージデザイン	3	1%
その他	15	5%
回答者数	289	—

< その他の主な回答内容 >

- ・ 単一原料米
- ・ 自家栽培
- ・ 何等米か
- ・ 栄養価
- ・ 購入しない
- ・ 信頼性
- ・ 精米時期

(問 1 で「 1 . 炊飯する」と回答された方へお尋ねです。)

問 4 . お米の購入時に最も重視することを 1 つだけ教えてください。



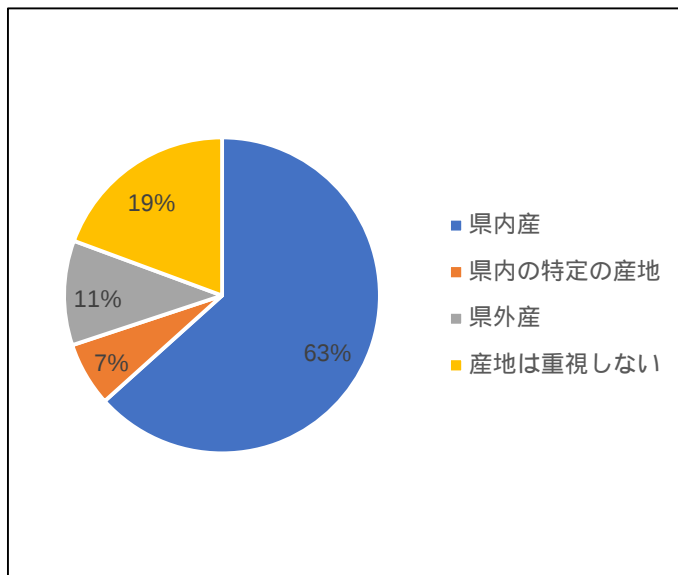
区分	人数	構成比
価格	100	35%
味	92	32%
産地	38	13%
品種	25	9%
無洗米	9	3%
減農薬（特別栽培）・有機	9	3%
その他	16	6%
回答者数	289	100%

< その他の主な回答内容 >

- ・自家栽培
- ・関係性、信頼性
- ・何等米か
- ・栄養価
- ・精米時期
- ・購入しない（親族からもらう）

(問1で「1.炊飯する」と回答された方へお尋ねです。)

問5. お米をよく購入する産地を教えてください。



区分	人数	構成比
県内産	183	63%
県内の特定の産地	19	7%
県外産	31	11%
産地は重視しない	56	19%
回答者数	289	100%

< 県内の主な購入産地 >

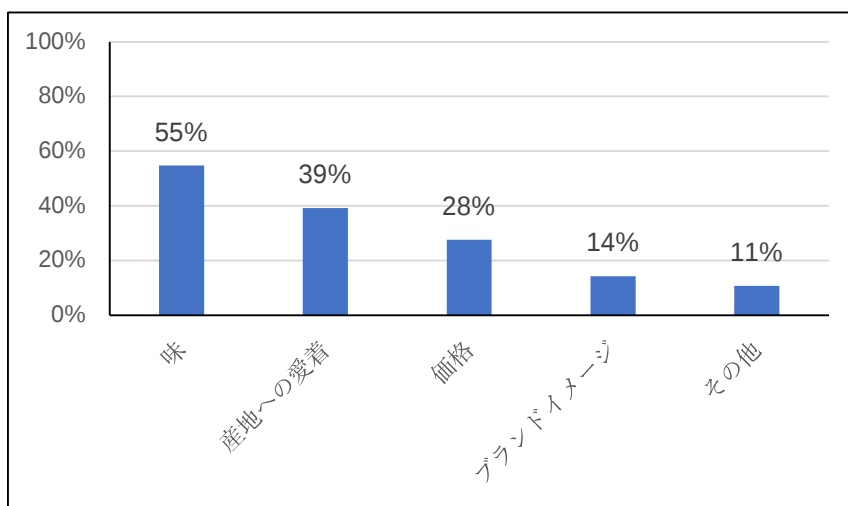
壱岐市、島原市、雲仙市、南島原市、大村市、
西海市、波佐見町、東彼杵町

< 県外の主な購入産地 >

佐賀県、熊本県、福岡県、鹿児島県、山口県、
兵庫県、富山県、千葉県、新潟県、東北地方

(問5で1～3を選択された方へお尋ねです。)

問6. 問5で回答した産地の米をよく購入する理由を教えてください。(複数選択可)

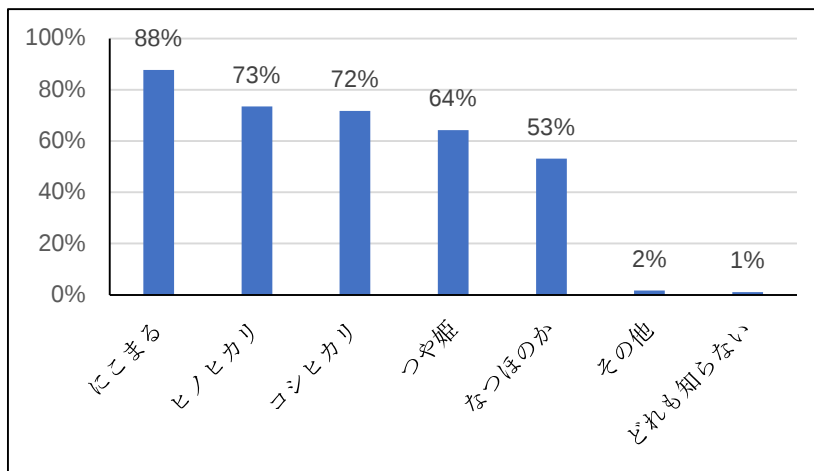


区分	人数	構成比
味	127	55%
産地への愛着	91	39%
価格	64	28%
ブランドイメージ	33	14%
その他	25	11%
回答者数	232	—

< その他の主な回答内容 >

- ・地元、地産地消、九州内
- ・無農薬、減農薬
- ・付き合い(親族からもらう)
- ・信頼
- ・環境への配慮

問 7 . 県産米の中で、あなたが知っている品種を全て教えてください。(複数選択可)



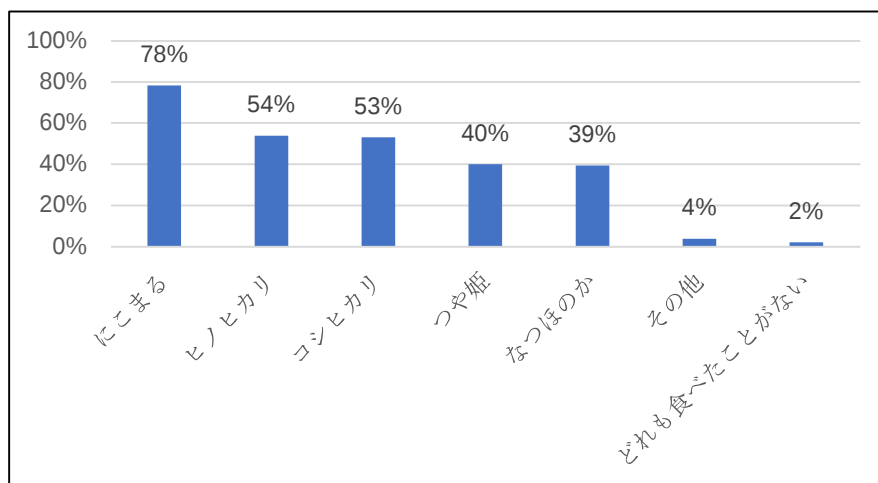
区分	人数	構成比
にこまる	258	88%
ヒノヒカリ	216	73%
コシヒカリ	211	72%
つや姫	189	64%
なつほのか	156	53%
その他	5	2%
どれも知らない	3	1%
回答者数	294	—

< その他の主な回答内容 >

- ・ミルキーQueen
- ・ササニシキ
- ・あきたこまち
- ・佐護米

(問 7 で 1 ~ 6 を選択された方へお尋ねです。)

問 8 . 県産米の中で、購入したことがある品種を全て教えてください。(複数選択可)



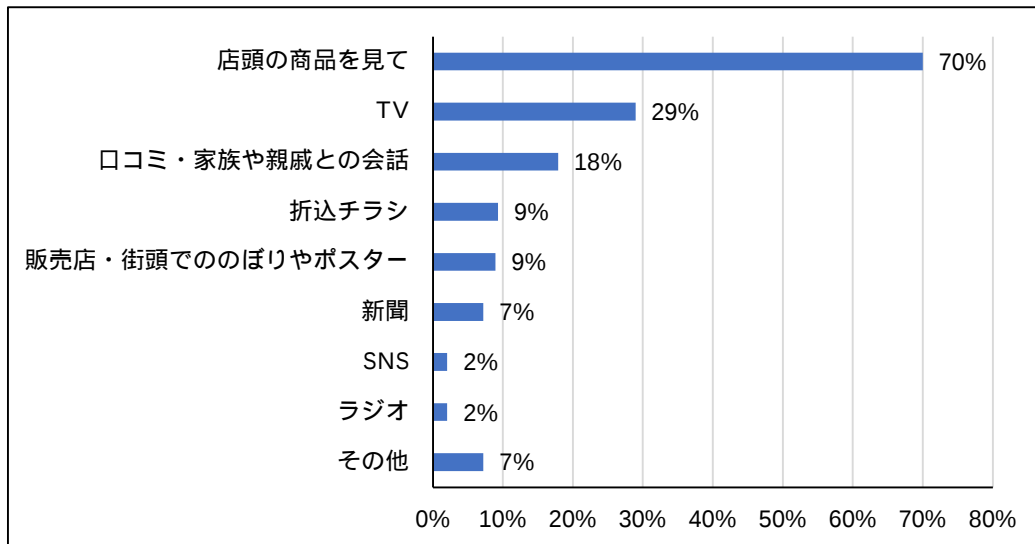
区分	人数	構成比
にこまる	227	78%
ヒノヒカリ	156	54%
コシヒカリ	154	53%
つや姫	116	40%
なつほのか	114	39%
その他	11	4%
どれも食べたことがない	6	2%
回答者数	290	—

< その他の主な回答内容 >

- ・ミルキーQueen
- ・佐護米
- ・購入しない(つくっているため)
- ・品種にこだわらない(わからない)

(問7で1～6を選択された方へお尋ねです。)

問9．問7で選択した品種を知ったきっかけについて教えてください。(複数選択可)



区分	人数	構成比
店頭の商品を見て	203	70%
TV	84	29%
口コミ・家族や親戚との会話	52	18%
折込チラシ	27	9%
販売店・街頭でののぼりやポスター	26	9%
新聞	21	7%
SNS	6	2%
ラジオ	6	2%
その他	21	7%
回答者数	290	—

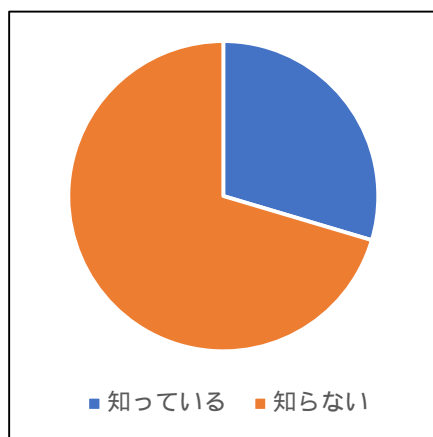
< 主なイベント >

- ・ 農業祭
- ・ ララコープの企画

< その他の主な回答内容 >

- ・ お米券 (子育て支援)
- ・ 生協のカatalog
- ・ 自作
- ・ 米屋のおすすめ
- ・ J A
- ・ たまたま
- ・ 安かった
- ・ 子どもの勉強
- ・ web
- ・ もらった

問10．あなたは米の食味ランキング「特A」を知っていますか。



区分	人数	構成比
知っている	87	30%
知らない	207	70%
回答者数	294	100%

問 1 1 . 県産米について求めることがあればご自由にご記入ください。

< 主な意見 >

- ・ 価格が安いお米を増やしてほしい。他県米に比べて安くなれば絶対選ぶ。
- ・ 安定した価格で販売（なるべく長崎県産米を食べ続けたい）。
- ・ 安全性が高ければいい。
- ・ 同銘柄のお米で近県の中でも価格が割高だと感じる。
- ・ もっと県産米のアピールが必要。長崎県イチオシのお米が分かりにくい。
- ・ しなが多い県なので、小値賀や五島産「離島米」を県外にアピールしてもよいのでは（個人的には壱岐のつや姫がとても美味しいと思っている）
- ・ 無洗米を増やしてほしい。玄米の無洗米も出してほしい
- ・ 無農薬米の販売を増やしてほしい。学校給食、病院、施設は無農薬にすべき。
- ・ 少人数用に 5 kg 以下の数を増やしてほしい。
小分けのほうが新鮮だし、いろいろな種類を食べ比べできる。
- ・ 玄米や雑穀の混ざった 5 kg くらいの米の生産をしてほしい。
- ・ 県内産の発芽玄米があったらいい。
- ・ 産地名まで表記があれば、意識して食べることができる。
- ・ 以前は他県産米を食べていたが、県の子育て支援のお米券で長崎県産米を食べて、美味しくて見直した。子育て世代へのお米券はとても助かった。
- ・ ブランド別の特性が店頭では分からないので、分かりやすくポスターか表があれば自分の好みがわかってリピーターに繋がりそう。
- ・ ふるさと納税定期便に出品してほしい。
- ・ 真空パックした県産米を販売してほしい。
- ・ 米農家が米を作りやすい、供給しやすい環境・支援を進めてほしい。
- ・ お米フェス（食べ比べ、苗植え体験、学べるスペース。品種別炊き方や、おすすめレシピなど。また無洗米のイメージ払拭のためのサンプルプレゼントなど）
- ・ ネット販売の充実（重いので）。
- ・ 栄養強化米を混ぜて市販するものがあったてもいい。高くなるので、少量ずつを道の駅で販売するとか。
- ・ 飲食店でもっと扱ってほしい。
- ・ 商品開発（米粉パンなど）の後押し。
- ・ 減反政策以降、後継者もいないということで休耕地も非常に多い。将来の食糧難に備えてもっと農業政策に力を入れるべきではないか。

問 1 2 . 県産米の更なる認知度向上に向けて必要だと思う取組があればご記入ください。

< 主な意見 >

- ・ 県産米の食べ比べや試食イベントの回数増加、スーパーでの実施。
- ・ 有名なタレント（例えば福山雅治さん）を使って、宣伝して欲しい
- ・ TVCM やローカル番組等、メディアを使った販促。
- ・ パッケージの工夫。若い人向けにアニメ等のキャラクターとコラボ。
- ・ 長崎県産と気づかないので、大きく目立つように記載。
- ・ 若者への周知として SNS での PR。
- ・ 県産米の割引ウィークを作る。同銘柄については他県産より安くする。
- ・ どんなところでだれが作っているのかの情報提供。
- ・ 地域米まで表示し地域ごとに取組をアピールして消費者が食べ比べできるようにしてほしい。
- ・ お米券の配布の継続。対象世帯の拡大。
- ・ 県産米購入レシート応募で抽選プレゼント企画があればうれしい。
- ・ お米の 2 ～ 5 kg の自動販売機。
- ・ 学校給食においての PR（食育）が今以上に必要。
- ・ それぞれの品種の特徴紹介。ほかの産地との違いをもっとアピールする。
- ・ TKG（卵かけご飯）にはこれ！おにぎりにはこれ！などオススメがあったら面白い
- ・ お米を使ったレシピのコンテスト。
- ・ 県内の旅館・ホテル等での使用を拡大するとともに、宿泊客に対して「県産米の『 』を使用している」旨を PR する。
- ・ 有名店のおにぎりを県産米で作るイベント。おにぎりフェスの開催。
- ・ 棚田の美しさをもっと県外にアピールする。多少高くても、人や環境にいい SDGs に則ったお米なら売れると思う。アピールしてほしい。
- ・ 県産米促進月間や、県産米購入ポイント（山崎パンみたいにポイントをためて景品と交換）など、期間を決めた取り組み。